

令和5年2月28日

足立区立竹の塚小学校
学校長 桐敷 芳子殿

足立区立竹の塚小学校
開かれた学校づくり協議会

令和4年度 学校関係者評価書

【1 自己評価全般について】

◇◇ 学力向上について ◇◇

◇基礎的・基本的な学力の向上として、前年度から引き続き学級担任をはじめとした教職員によってパワーアップタイム、竹小タイム、竹の子タイム、読書活動、竹の子がっちり教室など復習学習・反復学習の取組みがなされた。児童の生活・活動時間に適した実施時間等の見直しもあり児童の学習習慣の定着に繋がったのではないかと。区学力調査で目標値を上回る結果が得られたことにつながっていると思う。

学習意欲に関する調査結果において「大人になったときの夢や目標を持っている」と回答する児童が今年度の調査で初めて区平均を上回る成果を得たことは、自己肯定感の向上に向けて教職員が工夫していることを評価したい。

◇小中連携は7回分科会による授業公開が実施された。

幼保小連携活動は新型コロナウイルス感染拡大により交流が難しかったようだが、未就学児に対しては就学準備、在校生には迎え入れる準備など良い取組みなので今後も積極的に継続していただきたい。

◇教員の授業力向上については、相互授業観察と報告を行い、OJT 研修会、若手研修や実技研修会、校内研修会、外部講師を招聘し算数科指導研修会が実施された。全教員で目的を共有し、取組みがなされてきた。引き続き児童のためにも全教員一丸となって取組んでいただきたい。

◇◇ 思いやりの心の育成と体力向上について ◇◇

◇宿泊を伴う体験活動をはじめとしてたてわり班活動、クラブ委員会、異学年交流、学習発表、アスリートとの交流等の体験をすることができたことはとても良いことだと思う。今後も制限や工夫が必要だと思うがいろいろ経験をして欲しい。

「竹小かみきそあじ」を活用し、今後も自分や周りの人たちに関心を持ち思いやりの心を育む指導・活動をお願いしたい。

◇コロナ禍においても時程の改善を図り体力向上の取組み時間を確保できたことはよかったと思う。今後も継続をお願いしたい。

◇◇ 特色ある教育活動の実施 ◇◇

音楽学習発表会、学芸会など体験学習が実施され、児童の情操教育が行われた。

校長講話の聞き取り作文の実施や調べる学習コンクール参加、百人一首大会参加など思考力・判断力を育む取組や、子ども落語教室、昔遊びの会など多様な立場や考えを理解するための体験授業が実施された。今後は、環境学習や国際理解・ジェンダー理解と社会問題となっている学習をわかりやすく取り組んでもらいたい。

地域と連携した活動では、餅つき大会は竹小創立以来からの行事なのでぜひ継続してもらいたい。

【2 学校活動全般について】

「全ての教育活動は竹小学ぶ子どもたちのためにある」ことを念頭におかれ、知・徳・体の調和のとれた育成を重視し、生きる力を身に付けさせるための教育を推進している。

子どもたちの健やかな成長が実現していくよう地域・学校・家庭が協力して、支援することを大切にしていきたい。